



淀川区まちづくりセンターのスタッフが地域を訪問し、興味を持ったスポットや取り組みを紹介するシリーズ。

第11回目は、新高地域です。



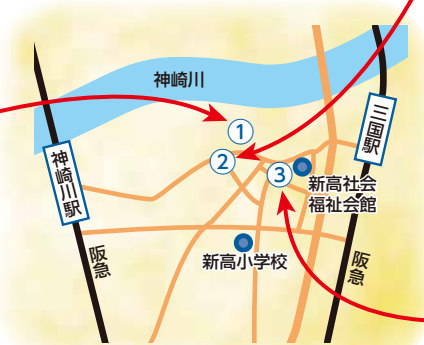
①新高中央公園

新高地域の北端に位置する新高中央公園は、平成9年、日本油脂株式会社三国工場の土地を、地域の方々の熱意によって大阪市が公園用地として購入し、平成12年に完成した公園です。広大なグラウンドでは、地域の名物行事である盆踊りやスポーツカーニバルなどが催され、地域の方々が集い、楽しむ場所として親しまれています。

②地域で発見されたお地藏様

約80年前、この付近を流れる用水路(現在は阪急三国駅と神崎川駅を結ぶ道路)で発見されたお地藏様を近所の方々が今の場所にお祀りしました。その後、昭和63年に「光明地藏会」が発足し、現在もそのメンバーでお世話をされているのだそうです。毎年、8月の地藏盆には多くの子ども達がお参りにやってくるお地藏様です。

この場所の交通安全を願って、道路を見守るようにお祀りしたことから「北向き地藏」となったのだそうです。



③住宅地に消防車!?

住宅地の一角でかわいらしい消防車の壁画を見つけました。すぐ横には三角屋根が特徴的な地域の防災倉庫が。地域にお聞きしたところ、この倉庫にはテントなど防災用具が収納されていて、この壁画は新高在住の方が描かれたのだそうです。ここが地域の防災倉庫だという目印に、誰もがわかる消防車の壁画を描くなんて素敵ですね。



かわいらしい消防車の壁画



淀川区まちづくりセンター Facebook 淀川区まちセン FB 検索 地域情報発信中!!



それいけ、まさふみ!

淀川区長 榎 正文 (さかき まさふみ)

子どもの居場所づくりへのご賛同ありがとうございます!

巻頭の「子どもの居場所づくりプロジェクト」。昨秋の大阪大学森栗先生の講演会以降、区民の皆さまにご協力をお願いしてきましたが、快く応えてくださる方や地域が出てこられました。本当にありがとうございます。しかし、立ち上げ期には不足するものばかり。ちょっとお手伝いしていただける方、勉強を見ていただける方、実施場所、食材、本、情報、もちろん寄付金も。他にもどんどん名乗りを上げてくださる方を、引き続き募集中です。総務課(☎6308-9625)までお知らせください。

15面の淀川区をアートのはじけるまちへ! 京都造形芸術大学との共同企画「地獄の淀川天国」。「区役所で、もっとアートできひんかな〜、いや、淀川ってそもそもアートなまちやろ!」というむちゃ振りからはじまったこの妄想。その妄想

をこんなふうに見事な「構想」に仕上げてくれた京都造形芸術大学、只者ではありません。淀川テクニク柴田英昭氏、場とコトLABの中脇健児氏という豪華な講師陣をお迎えして、シュールなアートの世界が区役所に出現。ぜひお子さんと一緒にご堪能ください。お子さんの才能が大きく開花するかもしれませんよ。

「区長とかたろう」参加者募集! 区長の榎が直接話をうかがいます。

開催予定 2月26日(日) 10:00~12:00 ※平日開催はありません

場所 区役所1階ロビー お一組15分

受付 先着予約順(8組まで)

詳細はホームページが担当まで。

担当 政策企画課(広聴) 5階51番 ☎6308-9683

最終回

